

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 以下は、高校生A、B、Cの会話である。これを読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

- A：また母親と口げんかしちゃったよ。自分の考えを押し付けてくるんだもの。
- B：あー、分かる。親って面倒臭いね。早く②自立して、親から離れたいよね。
- C：そう？ 親と一緒にの方が安心だよ。何と言っても、血を分けた家族だもの。
- A：うちは両親が再婚同士で、父や妹とは③家族でも血はつながってないけど。
- C：あ、うちも、同居してる父方の祖母を母が介護してるんだった。同じ家に住んで助け合い、家事や食事を一緒にするのが家族で、血縁は関係ないか。
- B：いや、一緒に住むかどうかも関係ないよ。うちの場合、父が単身赴任なんだ。
- A：逆に、同居していても家族ではない場合もあるね。シェアハウスの住人とか。
- B：そう？ 自分たちは家族、と考えて暮らしてるなら、それも一つの家族かも。
- A：え、偏った見方だね。なら、気の合う者が一緒になれば家族、ってこと？
- C：おかしいよね。子育てもせず、親の面倒もみないのに家族、だなんて。
- B：育児や介護は、家族だけに押し付けず、④社会全体で支え合うべきでしょ。
- C：その社会の基本が、まさに家族でしょ？ 結婚して、子を産み、愛情を注いで育て上げる。そういう家族がなければ、国も社会も成り立たないよ。
- A：国や社会のために結婚して子どもをつくれ、みたいな言い方だね。嫌だなあ。
- B：だよ。結婚にも事実婚とか色々な形があるように、家族のあり方も色々あってよくて、大事なものは、当事者が自分たちで決めるってことだと思うな。
- A：え、何でも自己の自由、ではないと思うな。結婚するかどうかは自由でも、結婚したら家事を分担し、子どもができたなら責任をもって育てないとね。
- C：何と言うか、家族あつての個人だし、そもそも家族って、⑤個人の自由にならないものだと思うな。自分の親を自分で選ぶことができないようにね。
- B：うーん、家族が何かは、個人が自由に決められるものじゃないね。でも、だからこそ⑥互いの自由を尊重し合う関係を築いていくことが大切だと思うな。
- A：まずは、自分の家族と向き合わないかね。母ときちんと話をしてみるよ。

問 1 下線部㉔に関して，青年期における自立についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 近代以前の多くの社会では，大人として自立するための通過儀礼が必要とされ，人は青年期を経て子どもから大人になるとされていた。
- ② 近代以前の多くの社会では，大人として自立するための通過儀礼は必要とされず，人は青年期を経ずに子どもから大人になるとされていた。
- ③ 青年期の人間が親による保護や監督のもとから離れ，精神的に自立して一個の独立した人格になろうとする過程は，心理的離乳と呼ばれている。
- ④ 青年期の人間が親による保護や監督のもとから離れて自立し，子どもと大人のどちらの世界にも帰属しない状態は，心理的離乳と呼ばれている。

問 2 下線部㉕に関連して，家族関係を多様にする要因の一つに，生殖技術の発達がある。生殖技術をめぐる状況の記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 着床前診断を用いることにより，受精卵が胎児に成長した段階で，胎児の遺伝子や染色体に異常がないかどうかを検査することができるが，親が望まない子の出産を控えるなど，命の選別をもたらす，という批判がある。
- ② 親の望む遺伝子を組み込んだデザイナー・ベビーをもうけることが日本でも法的に認められ，実際にそうした子どもが誕生しているが，子どもを親の願望を実現するための道具にしてよいのか，という批判がある。
- ③ 代理出産(代理懐胎)には複数の方法があるが，どの方法を用いても，代理母が生まれてくる子どもの遺伝上の母親となるため，代理出産を依頼した夫婦との間で子どもの親権をめぐる争いが発生する場合がある。
- ④ 第三者の男性が提供した精子を用いて人工授精を行うことにより，女性が単独で子どもをもうけることも可能となっているが，将来子どもに，遺伝上の父親についての情報を知らせるかどうかの問題となる場合がある。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、社会における様々な支え合いの試みについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 男女が対等な立場で協力し合う社会を築くために、女子(女性)差別撤廃条約を批准した日本でも、性別に関する偏見の打破が求められている。
- ② 世界中の子どもの教育や福祉を充実させるために、国連でも、子ども(児童)の権利条約を早急に採択すべきであるという声が高まっている。
- ③ 災害復興支援などでは、政府が主導する NPO やボランティアが重要な役割を果たしており、それらの活動への国民の一層の協力が求められている。
- ④ 人命が失われるのを防ぐために、貧困や飢餓の解決よりも紛争の抑止と平和の維持を優先する、「人間の安全保障」を求める声が高まっている。

問 4 下線部㉑に関して，次の文章は，個人の自由をめぐる思想についての説明である。文章中の **a** ・ **b** に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **4**

私たちは日ごろ，自分は自由な個人で，したいことを主体的に選んで生きていると思っているが， **a** に代表される構造主義によれば，個々の言葉の使用が言語の構造に規定されるように，個人の意識や行為は社会の規則や構造に規定されている。さらに，構造主義から出発した **b** に従えば，自由な個人とは，いわば社会制度に自ら服従する人間の別名にすぎない。だが，逆に言えば，個々人が自発的に服従してしまうからこそ，社会制度が力をもつのである。このように， **b** は，人間を規律化する制度や装置の発達に近代の特徴を見いだすとともに，服従を拒み，社会を変えていく力が人々の間に潜んでいることにも目を凝らす。自由な生への道は，決して絶たれていないのだ。

- | | | | | |
|---|---|-----------|---|-----------|
| ① | a | レヴィ＝ストロース | b | メルロ＝ポンティ |
| ② | a | レヴィ＝ストロース | b | フーコー |
| ③ | a | メルロ＝ポンティ | b | レヴィ＝ストロース |
| ④ | a | メルロ＝ポンティ | b | フーコー |
| ⑤ | a | フーコー | b | レヴィ＝ストロース |
| ⑥ | a | フーコー | b | メルロ＝ポンティ |

倫理，政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して，次のロールズの文章を読み，そこから読み取れることとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 5

画像

(『正義論』より)

- ① 人は，愛のためなら大きな危険を冒して互いに助け合い，傷つくことを恐れず，後悔もしない。つまり，人が正義感覚をもち，正義の原理に従って行為することを欲するには，まず，互いに愛し合う必要がある。
- ② 人は，愛のためなら大きな危険を冒して互いに助け合い，傷つくことを恐れず，後悔もしない。つまり，人が正義感覚をもち，正義の原理に従って行為することを欲するのは，友人や家族など，愛する者に対してである。
- ③ 愛し合う者たちが，相手を助けて自分が傷ついても愛を後悔することがないように，正義感覚をもつ人は，正義の原理に基づいて行為することで害を受ける可能性があっても，正義の観点に立って行為しようとする。
- ④ 愛し合う者たちが，相手を助けて自分が傷ついても愛を後悔することがないように，正義感覚をもつ人は，正義の原理に基づいて行為することで害を受けることを欲し，正義のために愛を失うことを求める。

倫理、政治・経済

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

心というものは、見ることも触れることもできず、実に捉えにくい。日本の先人たちは、こうした心について、自らの行為との関わりのなかで考えてきた。ここでは、そうした先人たちの思索をたどってみよう。

古代の人々は、神を畏れて祀^{まつ}ったが、その祭祀^{さいし}を手順通りに行うことは、自らの①神に対する心のあり方を表すものであった。②仏教が伝来すると、心は修行という行為との関わりにおいて考えられるようになる。道元は、心の問題と考えられがちな悟りを坐禅の修行そのもののうちに見いだした。また、中世の③武士たちは、忠誠心や死の覚悟といった自らの心のあり方と、一番槍^{いちばんやり}などの誰もが認める功名の実現とを一体のものだと考えた。さらに、茶の湯において④わびの理念を重んじた千利休は、作法に従った振舞を通して相手に誠意を尽くすことで、一期一会にふさわしい心の交流を目指した。彼らにとって、⑤あるべき身体的行為の実現と心のあり方の追求とは切り離せないものだったのである。

近世には、儒学思想が盛んとなり、朱子学者は、徳行を実践する必要性を説きつつも、自らの心のなかに天理を求めて、まずは性・情などの心の分析を行う学問に力点をおいた。一方、荻生徂徠は、社会的行為の規範である礼^{のつと}に則^{したが}ることで始めて、心を制することができると考え、議論に偏りがちな朱子学を批判した。主張は対立していても、心と行為の関係を重視する点については両方で共通している。このような姿勢は幕末の思想家たちにも引き継がれ、さらに、国を思う行動を通して心の至誠を表そうとする志士たちにも共有されていた。

近代になると、山室軍平らキリスト者たちは、信仰を内面的な心の問題にとどめず、救貧活動などの社会的な行為へと結び付けるべきだとした。また、⑥西田幾多郎も、心の認識作用である直観と、身体のはたらきである行為とが、切り離し難く結び付いていると説いた。このように、心に関連づけて考えられがちな信仰や認識も、行為に深く関わる営みとみなされたのである。

日本の先人たちは、心が行為と不可分であることを自覚し、両者の関わりについて考えてきた。我々も、自らの心を捉えようとするとき、考え込むだけでなく、自己の行為と心との関わりを見つめ直すことを手がかりとしてみてはどうだろうか。

問 1 下線部㉔に関して，次のア～ウは，古代の日本人が神に対するときに重んじた心についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 6

ア 神に対しては，自己の感情を抑え，道理によって神を理解しようとする心をもつことが大切であり，それを「真心」と呼ぶ。

イ 神に対しては，神を欺いたり自分を偽ったりすることのない心で向き合うことが大切であり，それを「清き明き心」と呼ぶ。

ウ 神に対しては，神が定めた善悪の基準に背くことのない，従順な心で接することが大切であり，それを「正直」と呼ぶ。

- ① ア 正 イ 正 ウ 誤
- ② ア 正 イ 誤 ウ 正
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ④ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑥ ア 誤 イ 誤 ウ 正

問 2 下線部㉕に関して，仏教の実践としての慈悲の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① 慈悲とは，四苦八苦の苦しみを免れ得ない人間のみを対象として，^{あわ}憐れみの心をもつことである。

② 慈悲の実践は，理想的な社会を形成するために，親子や兄弟などの間に生まれる愛情を様々な人間関係に広げることである。

③ 慈悲の実践は，他者の救済を第一に考える大乘仏教で教えられるものであり，上座部仏教では教えられない。

④ 慈悲の「慈」とは他者に楽を与えることであり，「悲」とは他者の苦を取り除くことを意味する。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関して、次の文章は、中世から近世における武士の心のあり方についての説明である。文章中の **a** ・ **b** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **8**

中世の武士たちは、戦いで勝つために強さを求め、見る者の心を動かすような武勇をその理想とした。仏教的世界観からこの世を **a** であるとみなしつつも、彼らは、自己の武勇が「名」として後世に語り継がれることを信じた。

戦いの絶えた近世には、代々受け継いだ家職において、主君への奉公を全うすることが武士たちの目的と考えられるようになった。 **b** で語られる「武士道と云は、死ぬことと見つけたり」という言葉は、生への執着を離れて、奉公に一途^{いちず}に徹した見事な生涯を貫こうとする覚悟を表したものである。

- ① a 無常 b 『自然真営道』
- ② a 無常 b 『葉隠』
- ③ a 無常 b 『翁問答』
- ④ a 浄土 b 『自然真営道』
- ⑤ a 浄土 b 『葉隠』
- ⑥ a 浄土 b 『翁問答』

問 4 下線部㉔に関連して、日本の芸道や生活における美意識についての説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 「幽玄」は、世阿弥が大成した能楽において重んじられた、静寂のなかに神秘的な奥深さを感じとる美意識である。
- ② 「さび」は、松尾芭蕉が俳句を詠むなかで追求した、閑寂・枯淡のなかに情趣を見いだして安らぐ美意識である。
- ③ 「つう(通)」は、世事や人情の機微を深く理解することを良しとする美意識であり、近世の町人の間に広まった。
- ④ 「いき(粹)」は、武骨で垢^{あかぬ}抜けのない素朴さを良しとする美意識であり、勤労と儉約を貴ぶ近世の町人によって生み出された。

問 5 下線部㉔に関連して、中国思想と仏教思想における心や身体についての考え方を説明したものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 莊子は、心身を忘れて自然と一体化するあり方を説き、何にも囚^{とら}われのない、精神の絶対的で自由な境地を目指した。
- ② 孟子は、仁・義・礼・智・信という五つの徳目(五常)を説き、それらを修養することで、浩然の気が身体に満ちあふれるとした。
- ③ 仏教では、人間を構成する色・受・想・行・識という五つの要素(五蘊)が説かれるが、その五つとも身体における物質的な要素のことを表す。
- ④ 仏教では、心や身体が変わらないものであることを知ることによって、煩惱の炎が吹き消された涅槃の境地に至るとされる。

倫理、政治・経済

問 6 下線部①に関して、「無の場所(絶対無)」を論じた西田幾多郎についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① すべての意識や実在の根底に「無の場所」を考え、「無の場所」の限定である現実の世界においては、様々な事物や事象が絶対的な矛盾や対立を残したまま、統一されていると説いた。
- ② 西洋哲学における伝統的な二元的思考に基づいて、主観により生じる「無の場所」を否定し、現実世界においては、様々な事物や事象が絶対的な矛盾や対立を残したまま、統一されていると説いた。
- ③ すべての意識や実在の根底に「無の場所」を考え、「無の場所」の限定である現実の世界においては、様々な事物や事象の間にいかなる矛盾も対立も存在しないと説いた。
- ④ 西洋哲学における伝統的な二元的思考に基づいて、主観により生じる「無の場所」を否定し、現実世界においては、様々な事物や事象の間にいかなる矛盾も対立も存在しないと説いた。

問 7 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 古代の人々は，手順通りに祭祀を行うことを通して神に対する自らの心を表し，朱子学者は，社会的行為の規範である礼に従って行為することで心を制するべきだと説いた。いずれも，心そのものよりも，心の表れである行為の実現を重視している点では共通している。
- ② 道元は，悟りという目的に至る手段として坐禅という行為を捉え，近代のキリスト者たちは，信仰を実現するために社会的行為を実践すべきだと考えた。いずれも，心の問題を解決するための手段となる行為よりも，心そのものを重視している点では共通している。
- ③ 中世の武士たちは，理想的な心のあり方と一番槍などの具体的な功名の実現とを一つのものと考え，幕末の志士たちは，国を思う行動を通して心の至誠を表そうとした。いずれも，心と自らの行為との結び付きを重視している点では共通している。
- ④ 荻生徂徠は，徳行を実践するためにはまず学問によって心を分析することが必要であると説き，西田幾多郎は，直観と行為との間に切り離し難い関係があることを説いた。いずれも，心と自らの行為との結び付きを重視している点では共通している。

倫理、政治・経済

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

ある日突然、恋に落ちた。まるで運命としか思えないその出来事を、どう考えればいいのか。運命の捉え方次第で、私たちの②生き方も大きく変わる。運命についての考え方を、西洋近現代思想のうちにたどってみよう。

古くから、運命は不可避の定めとして考えられてきたが、ルネサンス期以降の人間中心主義の高まりに伴い、運命と対峙する人間の力や自由にも目が向けられた。③自然や社会の趨勢が動かし難くみえても、人間はそうした運命に抗い、それを変え得る。マキャヴェリは、人間は変転する状況に巻き込まれても、それに柔軟かつ果敢に立ち向かい、運命を味方にすることもできると考えた。また、④ベーコンも、人間は内面を養えば、外部の出来事に左右されても、運命を引き寄せ得ると説いた。困難な定めであっても、諦めずに挑む気持ちは、必要なのである。

それに対して、この世界を理にかなったものとして信頼し、いかなる出来事も善き運命のもとにあるとして肯定する考え方も現れる。ライプニッツは、どれほど不幸や悪があるとしても、全体としては、この世界は最善であるとみなした。また、ヘーゲルによれば、歴史のうちに停滞や退歩が見受けられるとしても、大局的にみれば、それらはすべて世界精神が⑤自由を実現する過程であるとされる。彼らの思想には、個々の出来事がどのようなものであれ、それらをいずれも然るべき世界の一部であると捉える考え方を見て取ることができる。

ところが、さらに時代が下ると、運命を新たに捉え直し、意味や目的を何ら見いだせずとも、自らの身に降りかかった出来事をすべて引き受けようとする立場も現れる。ニーチェは、意味も目的も欠いたこの世界のなかで、自らの生を引き受けることを運命愛と名付けた。また、サルトルは、偶然の状況に投げ込まれながらも、そこでなお新たな生き方を模索する人間のありように、自由を見いだした。いかなる運命をも、自らのこととして受け止め得るのが、人間なのである。

先人たちは、様々な出来事を前に、それぞれに運命を考え抜いた。これら先人たちの思想は、人生の難しい⑥選択の場面にあって、大いに示唆を与えてくれる。私たちの恋も、望み通りに運ぶときもあれば、予想外に展開するときもある。臆せず驕らず、運命に向き合ってみよう。人生の新たな姿が見えてくるはずである。

問 1 下線部㉔に関連して，様々な思想における生と死の考え方についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 古代インドでは，ブッダをはじめとして，バラモン教の伝統に囚^{とら}われない自由思想家たちはいずれも，輪廻からの解脱という考えを否定した。
- ② パウロは，イエスの死が神に背いたアダムへの罰としてもたらされたものだと考え，アダムを祖とする人間も皆，死を免れないと説いた。
- ③ イスラーム教では，信徒は生活全般を規定するシャリーア（イスラーム法）に従って現世を生き，最後の審判にそなえなければならないとされる。
- ④ 墨家は，生者の生活に関しては儉約を旨としたが，中国の祖先祭祀^{きいし}の伝統に基づき，死者に関してはできる限り手厚く葬るべきだと主張した。

問 2 下線部㉕に関連して，古代以来の自然についての様々な考えの説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① プラトンは，現象界に現れているものはすべてイデアを原型とするものであるため，自然界の諸事物も真実在であるとした。
- ② アリストテレスは，自然の世界では，種子が樹木に成長するのと同様に，すべてのものは可能態から現実態へと展開すると説いた。
- ③ 欲望に対する理性の優位を説いたストア派によれば，自然を支配する理法と人間理性とは別物であり，人は後者にのみ従うべきである。
- ④ 創造という概念を認めないキリスト教とは異なり，ユダヤ教では，自然界のすべてのものは，神によって創造されたと考えられている。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関して、次のア・イは、パソコンによるイドラについての説明であるが、それぞれ何と呼ばれているか。その組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

ア 人間相互の交わりおよび社会生活から生じる偏見。例えば、人々の間を飛び交う不確かな噂^{うわさ}を、事実であると信じ込むこと。

イ 個人の資質や境遇に囚われることから生じる偏見。例えば、自分が食べ慣れた好物を、誰もが好むに違いないと思込むこと。

- | | | | | |
|---|---|--------|---|--------|
| ① | ア | 種族のイドラ | イ | 劇場のイドラ |
| ② | ア | 種族のイドラ | イ | 洞窟のイドラ |
| ③ | ア | 市場のイドラ | イ | 劇場のイドラ |
| ④ | ア | 市場のイドラ | イ | 洞窟のイドラ |

問 4 下線部㉑に関して，ヘーゲルの歴史観についての説明として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 絶対精神は，歴史の発展過程において，道徳によって人間を外側から，法によって人間を内側から規制し，最終的に両者の対立を総合した人倫において，真の自由を実現する。
- ② 絶対精神は，自らの抱く理念を実現する過程において，理性の狡知を発揮して，自らの意図に沿うように人間を操り，歴史を動かしていくことで，真の自由を実現する。
- ③ 絶対精神は，歴史の発展過程において，人倫によって人間を外側から，道徳によって人間を内側から規制し，最終的に両者の対立を総合した法において，真の自由を実現する。
- ④ 絶対精神は，自らの抱く理念を実現する過程において，理性の狡知を発揮して，国家同士を争わせ，歴史を通してそうした対立状態を保ち続けることで，真の自由を実現する。

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して, 自然選択(自然淘汰)や適者生存を論じた思想の説明として最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。

17

- ① ダーウィンによれば, あらゆる生物は共通の祖先から枝分かれしながら進化してきたのであり, 自然選択(自然淘汰)によって環境によりよく適応した種が生き残っていく。
- ② ダーウィンによれば, あらゆる生物の種はそれぞれの固有の祖先から変化することはなく, 自然選択(自然淘汰)によって環境によりよく適応した種が生き残っていく。
- ③ スпенサーによれば, 人間社会もまた自然選択(自然淘汰)の法則に従っており, 適者生存のメカニズムを通じて軍事的指導者が支配する社会へと進化していく。
- ④ スペンサーによれば, 人間社会もまた自然選択(自然淘汰)の法則に従っており, 適者生存のメカニズムを国家が人為的に統制することで社会は進化していく。

問 6 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 先人たちの思想のうちには，やむなき運命に抗う立場もあれば，運命を自らのものとして引き受ける立場もある。前者が困難な状況に立ち向かう人間の自由を強調しているのに対して，後者は，無意味な出来事や偶然的な状況を引き受ける人間の生き方を重視している。
- ② 先人たちの思想のうちには，やむなき運命を最善とみなす立場もあれば，運命を自らのものとして引き受ける立場もある。いずれにおいても共通しているのは，個人の不運は，積極的に改善しようと試みなくても，いつかは必ず解決されるという見方である。
- ③ 先人たちの思想のうちには，やむなき運命に抗う立場もあれば，それを最善とみなす立場もある。前者は，周囲の状況にかかわらず，人間の力によって運命は変わり得るとする立場であり，後者もまた，^あ悪しき出来事も人間の力によってすべて最善の運命へと変え得るとする立場である。
- ④ 先人たちの思想のうちには，やむなき運命に抗う立場もあれば，それを最善とみなす立場もあり，さらには，運命を自らのものとして引き受ける立場もある。いずれにおいても共通しているのは，運命の行く末全体はあらかじめ見通せるという信念である。

倫理、政治・経済

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

20世紀の終わり頃から、ヒト・モノ・カネの国際的な移動が急速に拡大し、これに伴い、国境をまたぐ犯罪や紛争が増加した。こうした事態に対応するため、各国で㉔裁判手続を含めた法制度の整備が図られるとともに、国際連合(国連)を中心として国境を越えた連携のための国際協力体制の構築も進められている。

それに対して、㉕経済のグローバル化への対応をめぐるのは、WTO(世界貿易機関)を中心とする多角的貿易交渉に停滞がみられる。こうした中で、多くの国々はFTA(自由貿易協定)やEPA(経済連携協定)などの特定国間における㉖条約の締結を推進するようになっている。

たとえば、日本は1990年代には地域経済統合の流れに慎重であったが、その後はこれを推進する動きを強めた。2002年のシンガポールとのEPA締結をはじめとして各国と協定を締結し、さらにTPP(環太平洋経済連携協定)、RCEP(東アジア地域包括的経済連携)などの交渉を進めてきた。また、近年㉗BRICSなどの新興国の世界経済における存在感が高まってきたが、これらの国々の多くも地域経済統合を推進している。たとえば、中国は21世紀に入ってFTAの締結を進めたが、最近では、アジアとヨーロッパを陸と㉘海で接続する「一帯一路」構想を打ち出し、これを通して沿線国とのFTAの構築を目指している。こうした新興国の動きは、㉙日本の対外関係にも影響をもたらすであろう。

もともと、地域経済統合による自由化には注意すべき点もある。TPPなどの経済連携協定では、農産物や工業製品の関税撤廃に加えて、サービス、㉚金融、投資、政府調達などについて、より高度な自由化を目標としている。こうした自由化が進めば、㉛企業活動のグローバル化は一層活発になると期待する声がある一方、国内農業への打撃などを理由に強い反対の声もある。また、増加するFTAやEPAがそれぞれ異なる規則を定めることにより、貿易と投資に関する手続きが複雑化することを懸念する意見もある。今後、こうした動向を注視していかなければならない。

問 1 下線部㉔に関連して，特定の身分の人や特定の種類の事件などについて裁判するために，通常裁判所の系列とは別に設置される裁判所を，特別裁判所という。近現代の日本について特別裁判所に当たる裁判所として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 家庭裁判所
- ② 皇室裁判所
- ③ 知的財産高等裁判所
- ④ 地方裁判所

問 2 下線部㉕に関連して，一国の経済状態について体系的に記録したものとして国民経済計算がある。次の文章は国民経済計算の諸指標について説明したものである。文章中の空欄 ア ・ イ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 20

一定期間に一国の国民によって生産された財・サービスの付加価値の総額を示すものとして国民総生産(GNP)がある。国民総生産から ア の額を控除すると，国民純生産(NNP)が得られる。また，間接税(生産・輸入品に課される税)から補助金を差し引いた額を，国民純生産から控除したとき，国民所得(NI)が算出される。一方，一定期間に一国の国内で生産された財・サービスの付加価値の総額を示すものとして国内総生産(GDP)があり，これは国民総生産から イ の額を控除したものである。

- ① ア 固定資本減耗 イ 海外からの純所得
- ② ア 固定資本減耗 イ 経常海外余剰
- ③ ア 中間生産物 イ 海外からの純所得
- ④ ア 中間生産物 イ 経常海外余剰

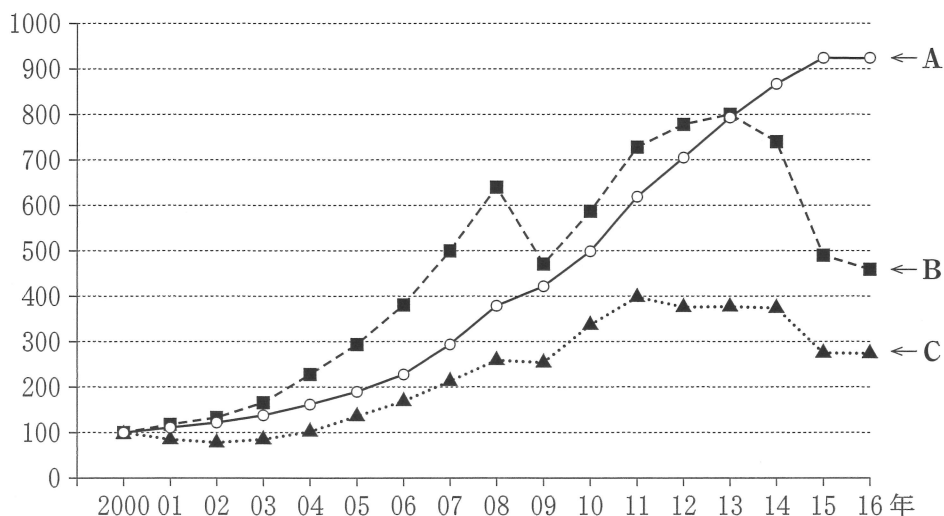
倫理，政治・経済

問 3 下線部㉔について，国際法上の拘束力をもつ国家間の合意を条約と呼ぶとき，そのような条約の例として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① ラッセル・アインシュタイン宣言
- ② 市民的及び政治的権利に関する国際規約の第2 選択議定書
- ③ 新国際経済秩序(NIEO)樹立宣言
- ④ 核兵器による威嚇又はその使用の合法性に関する勧告的意見

問 4 下線部㉑について，次の図はBRICS(ブラジル，ロシア，インド，中国，南アフリカ)のうちの3か国のGDPの推移を，各国の2000年のGDP水準を100とする指数で表したものである。また，下のア～ウは，この3か国について説明した文章である。図中の国A～Cと説明ア～ウの組合せのうち，ロシアに該当するものとして正しいものを，下の①～⑨のうちから一つ選べ。 22



(注) GDPの指数の算出には，各年の名目GDPを米ドル換算したものをを用いている。
 (資料) International Monetary Fund(IMF), *World Economic Outlook Database*, April 2017 edition(IMF Web ページ)により作成。

- ア 二酸化炭素の総排出量が現在最も多いこの国では，2016年のGDPは2000年水準の9倍以上になった。
- イ 2012年にWTOに加盟したこの国では，ピーク時に2000年水準の約8倍までGDPが拡大したが，2016年に2000年水準の5倍未満となった。
- ウ 「アジェンダ21」を採択した国連環境開発会議が開催されたこの国では，2000年から2016年にかけて，GDPは2000年水準より下回ったことがある。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ① A—ア | ② A—イ | ③ A—ウ |
| ④ B—ア | ⑤ B—イ | ⑥ B—ウ |
| ⑦ C—ア | ⑧ C—イ | ⑨ C—ウ |

倫理、政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して、国連海洋法条約が定める内容についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 公海では、すべての国に航行の自由が認められるわけではない。
- ② 大陸棚の幅は、沿岸国の基線から測定して 200 海里を超えることはない。
- ③ 領海の幅は、沿岸国の基線から測定して最大 3 海里までである。
- ④ 排他的経済水域では、沿岸国に天然資源を開発する権利が認められる。

問 6 下線部㉕に関連して、外交にかかわる日本国憲法の規定についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 内閣は、条約を締結する権限をもつ。
- ② 内閣総理大臣は、外国の大使を接受する権限をもつ。
- ③ 国会は、外交関係を処理する権限をもつ。
- ④ 最高裁判所は、条約の締結を承認する権限をもつ。

問 7 下線部㉖に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① デリバティブは、株式や債券から派生した金融商品で先物取引やオプション取引がある。
- ② ヘッジファンドによる短期の国際的な資金移動は、為替レートを変動させる要因となる。
- ③ 日本銀行の量的緩和政策は、金融政策の主たる誘導目標を政策金利として金融緩和を進めようとするものである。
- ④ 日本の短期金融市場には、金融機関がごく短期間の貸借で資金の過不足を調整するコール市場がある。

問 8 下線部①に関連して，日本の会社企業に関する次の記述 A～Cのうち，正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑦のうちから一つ選べ。 26

- A 会社設立時の出資者がすべて有限責任社員である会社は，株式会社という。
- B 会社設立時の出資者がすべて無限責任社員である会社は，合名会社という。
- C 会社設立時の出資者が有限責任社員と無限責任社員である会社は，合同会社という。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

倫理, 政治・経済

第5問 次の文章を読み, 下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

人は生まれながらにして自由かつ平等であることを人権宣言に謳^{うた}った欧米の市民革命期には, 国家は個人の権利や自由に干渉せず, その任務を外交や防衛など必要最小限にとどめるべきであると考えられていた。したがって, 憲法に規定される基本的人権も, ㉔自由権の保障を中心としていた。しかし, 人々の間に貧富の差が拡大し, 国家が積極的に経済的弱者の救済に努めるべきことが主張されるようになった。このような主張をとり入れた国々の憲法には, 自由権に加えて社会権も保障されている。日本国憲法も, これらの思想をとり入れ, 自由権や社会権を保障している。加えて, 社会状況の変化によって, 憲法制定時には認識されていなかったさまざまな問題が生じたため, 憲法第13条の幸福追求権などを根拠として㉕新しい人権の必要性が主張されるようになった。

しかし, 社会権や新しい人権を十分に保障するには, 国家による条件整備や法整備も必要であり, 政治の果たす役割は重要である。日本国憲法が定める㉖統治制度は, 国民が選んだ代表が政治を行う㉗間接民主制に基づくことを原則としている。このことは, ㉘地方自治の場面であっても同様である。間接民主制の下では, 選挙は, 社会の担い手である国民や住民が政治に対して意思表示を行う重要な機会である。したがって, 民主政治を健全に機能させる前提として, 公正な選挙制度を確保しておくことが不可欠である。

間接民主制では, 政治の舵^{かじ}取りは国民が選出する政治家に委ねられるが, 国民主権を堅持し, 適切な人権保障を実現させるためには, 国民や住民が日常から社会的, 公共的な問題に対して関心をもち, 主体性を失わないことも重要である。

問 1 下線部㉔のうち，日本における人身の自由に関連する記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 現行犯として逮捕する場合は，裁判官の発する令状が必要である。
- ② 憲法上，何人も自己に不利益となる供述を強要されないことが定められている。
- ③ 公務員による拷問や残虐な刑罰は，憲法上禁止されている。
- ④ 第一審で有罪判決が出されても，最終的に判決が確定するまでは，被告人は無罪であると推定される。

問 2 下線部㉕として日本で主張されている次の権利の名称 A，B と，それらに対応する記述ア～ウとの組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

A 知る権利

B プライバシーの権利

ア 自らの情報が勝手に利用されないように，その情報をコントロールする。

イ 患者が自己の宗教的信念に基づいて，輸血を拒否する。

ウ 税金の使途が適切かどうかを確認するため，国に対して情報の公開を求める。

- ① A－ア B－イ
- ② A－ア B－ウ
- ③ A－イ B－ア
- ④ A－イ B－ウ
- ⑤ A－ウ B－ア
- ⑥ A－ウ B－イ

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉓に関連して、次の記述A～Cのうち、大日本帝国憲法下の制度には当てはまらず、かつ日本国憲法下の制度に当てはまるものとして正しいものはどれか。正しい記述をすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 29

- A 天皇の地位は主権の存する国民の総意に基づく。
- B 衆議院議員が選挙で選出される。
- C 内閣の規定が憲法におかれる。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

問 4 下線部㉔に関連して、日本国憲法が定める国会についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 在任中の国務大臣を訴追するには、国会の同意が必要となる。
- ② 大赦や特赦などの恩赦を決定することは、国会の権限である。
- ③ 衆議院で可決した予算を参議院が否決した場合に、両院協議会を開いても意見が一致しないとき、衆議院の議決が国会の議決となる。
- ④ 最高裁判所の指名した者の名簿によって、下級裁判所の裁判官を任命することは、国会の権限である。

問 5 下線部㉔に関連して，日本の地方自治制度について述べた次の文章中の空欄

ア ~ ウ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを，下の①~⑧のうちから一つ選べ。 31

日本国憲法によれば，議会の議員だけでなく首長も住民の直接選挙で選ばれることになっており，このような政治制度は，ア と呼ばれる。また，首長と議会は，権力が濫用されないよう，互いに抑制し均衡し合うことが期待されている。このような仕組みの一つとして，議会は，議員数の3分の2以上の者が出席し，この出席議員のイ の賛成で，首長の不信任の議決をする権限をもち，これに対抗して首長は10日以内に議会を解散することができる。

また，議会在議事機関とされる一方で，首長は，執行機関として地方公共団体の事務の執行に責任を負う立場にある。しかし，首長は事務の執行に政治的影響力を行使しやすい立場にあるため，一部の行政分野では，政治的中立性の確保などを目的として，首長とは別個の執行機関であるウ が設置されている。

- | | | | | | | |
|---|---|--------|---|--------|---|-------|
| ① | ア | 二元代表制 | イ | 4分の3以上 | ウ | 行政委員会 |
| ② | ア | 二元代表制 | イ | 4分の3以上 | ウ | 会計検査院 |
| ③ | ア | 二元代表制 | イ | 過半数 | ウ | 行政委員会 |
| ④ | ア | 二元代表制 | イ | 過半数 | ウ | 会計検査院 |
| ⑤ | ア | 住民投票制度 | イ | 4分の3以上 | ウ | 行政委員会 |
| ⑥ | ア | 住民投票制度 | イ | 4分の3以上 | ウ | 会計検査院 |
| ⑦ | ア | 住民投票制度 | イ | 過半数 | ウ | 行政委員会 |
| ⑧ | ア | 住民投票制度 | イ | 過半数 | ウ | 会計検査院 |

倫理、政治・経済

第6問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

20世紀の世界は、科学技術の進歩により①経済発展を遂げ、人々の生活水準は向上した。しかし、経済発展に伴って発生した大気汚染、水質汚濁、森林消失などの環境問題は、今では地球規模で深刻な問題となっている。

環境問題は、このように経済活動に起因することが多いため、経済学的な観点からもアプローチすることができる。たとえば、工場の排煙による大気汚染問題の発生は、大気汚染によって周辺住民が受けた被害が生産物の費用に反映されず、過剰生産が生じた結果と理解することができる。これは市場の失敗の一例である。このような問題に対処するには②政府の活動が重要であり、汚染物質の排出を禁止したり、排出量に上限を決めたりする直接規制と呼ばれる手法が用いられることがある。また、市場メカニズムを通じて経済的な誘因を与えることにより、家計や企業などの行動を環境保全の促進や環境汚染の抑制へと誘導する③経済的手法もある。

適切な環境政策が政府により実施されると、新たな技術の開発や普及が進み、企業や産業全体の発展に寄与する可能性がある。また、環境にやさしい製品の貿易が促進されたり、環境負荷を低減する技術の国際移転が進んだりすれば、地球規模での環境保全にもつながる。さらに、政府や企業、地域住民などが連携して環境保全や地域資源の有効利用に取り組むことには、④地域の活性化をもたらす効果も期待できる。

このように、経済発展の背後で広がる環境問題に適切に対応することができれば、人々の生活や経済活動をさらに向上させることもできる。⑤持続可能な社会に向け、環境保全と経済発展を両立させる仕組みを構築する必要があるだろう。

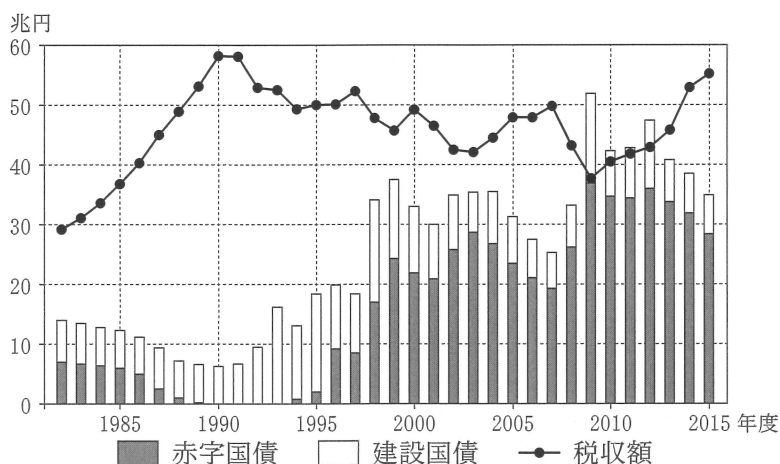
問 1 下線部②に関連して，経済発展の過程において，遅れて工業化を目指す国は自国の幼稚産業の育成のために保護貿易政策をとる必要がある，と『経済学の国民的体系』で説いた経済学者は誰か。正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ガルブレイス
- ② ケネー
- ③ マルサス
- ④ リスト

倫理、政治・経済

問 2 下線部①に関連して、次の図は、国の一般会計決算における赤字国債(特例国債)と建設国債の発行額、税収額の推移について示したものである。この図に関する記述ア～ウの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

33



(資料) 財務省 Web ページにより作成。

- ア 赤字国債の発行額と建設国債の発行額がともにゼロになった年度がある。
- イ 税収額が最も高い年度は、消費税率が5パーセントの期間である。
- ウ 税収額が国債発行額を下回っている年度がある。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

問 3 下線部㉔について，市場メカニズムを通じて環境保全の誘因を与える政策手段の例として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 地球温暖化防止のため，石油など化石燃料の消費者に対し，その消費量に応じて税を課す制度
- ② 大気汚染防止のため，環境汚染物質の排出基準に違反した企業に操業停止を命ずる制度
- ③ 環境性能の優れた自動車の普及を促すため，その新車の購入時に課される税を減額する制度
- ④ リサイクルを促すため，一定の金額を預かり金として販売価格に上乗せし，使用済み容器の返却時に預かり金を消費者に戻すデポジット制度

倫理、政治・経済

問 4 下線部㉑に関連して、次の文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **35**

少子高齢化が進むにつれ、人口減少に直面する地方都市のあり方が問われるようになった。これに対応して、商業や医療など生活に必要な機能を担う施設を都市の中心部に集中させ、中心市街地を活性化させると同時に行政サービスの効率化を図る **ア** の考え方もある。

また、居住地ではなくても、応援したい地方公共団体に寄付をすると、その額に応じて所得税と住民税が控除される **イ** という仕組みがある。これは地方公共団体間で税収を移転させる効果があり、地域活性化や被災地の復興支援のために、これを利用する人もいる。

- ① **ア** コンパクトシティ **イ** ふるさと納税
- ② **ア** コンパクトシティ **イ** 独自課税
- ③ **ア** ミニマム・アクセス **イ** ふるさと納税
- ④ **ア** ミニマム・アクセス **イ** 独自課税

問 5 下線部㉒に関連して、環境の整備や保全に関する取組みとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **36**

- ① 生物多様性条約とは、生物多様性の保全とその持続可能な利用、生物の持つ遺伝資源の利用から生じる利益の公正な配分を目指す条約である。
- ② 日本では、廃棄物の排出が抑制され資源の循環利用が促進される循環型社会の形成を目的として、循環型社会形成推進基本法が制定された。
- ③ バーゼル条約とは、渡り鳥など水鳥の保護を目的に、生息地として国際的に重要な湿地を保護することを義務づける条約である。
- ④ 日本では、大規模開発を実施する際に環境保全について適正な配慮がなされるように、環境アセスメント法が制定された。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。